

WA

DA

I

NA

MI

KI

RI

SA

RO

第109回 わだい浪切サロン
和歌山大学・大阪府立大学連携特別講座

和歌山大学・岸和田市地域連携事業

1回で採血お願いします！

～ベテラン看護師の暗黙知の可視化と教育支援～



話題提供者 真嶋 由貴恵 氏

(大阪府立大学 大学院 人間社会システム科学研究科
現代システム科学専攻 教授)

今回の講演では、看護職教育において必要な看護技術の習得を支援するためのICT教育についてお話しします。実は看護師の評価は、この技術の良し悪しで判断されることが多いのです。そのため、看護技術を習熟させる学習支援が求められています。特に注射は、身体に針を刺し薬液を注入するという「痛み」を伴うので、上手な人にしてもらいたい技術の一つです。本講演では、この注射技術を取り上げ、看護師や看護学生の考える「コツ」とらえ方の違いや手順の間違いなどを分析し、自己学習で看護技術の習得ができるような学習支援システムについて紹介します。

参加無料
申込不要

日時

2019年 1月 16日 水 19:00～20:30

場所

岸和田市立浪切ホール 1階 多目的ホール

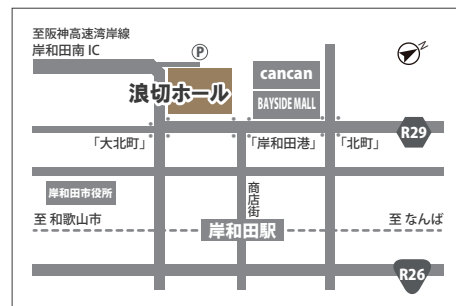
問合せ

和歌山大学 岸和田サテライト

岸和田市港緑町 1-1 浪切ホール 2F

Tel & Fax : 072-433-0875

[E-mail] kishiwadastaff@center.wakayama-u.ac.jp



南海本線「岸和田」駅下車 徒歩約10分
駐車場有 (終日無料)



わだい浪切サロンとは 毎月第3水曜日(2月と8月を除く)の夜7時、岸和田市立浪切ホールで開催する mini 和歌山大学です。和歌山大学の教員等が、地域のみなさまに身近な研究テーマや旬のトピックスをわかりやすくお話しします。申込は不要、参加費は無料、どなたでも参加いただけます。

今後の開催予定

3月以降のわだい浪切サロンは、現在調整中です。
決定次第、岸和田サテライトのホームページに掲載します。

第107回 「こどもの視力と眼の健康

～絵本とクイズで遊びながら視力検査～のアンケートより

- ◇子どもの力を測る方法を知りたいと思っていたので、絵本で行うというのはおもしろいと思いました。(40代：男性)
- ◇本日はありがとうございました。今日聞いたことを、1人で多くの人に伝えていきたいと思います。子供が楽しそうに視力検査をしている姿が印象深かったです。(40代：女性)
- ◇保育園で看護師をしています。3歳児の視力検査で毎年悩んでいます。検査に対する理解力などで、なかなかうまくいかず、方法をあれこれ変えながら行っています。先生のお話を聞いて、今後の参考にさせて頂こうと思います。(40代：女性)
- ◇とても参考になりました。わかりやすかったです。(30代：女性)
- ◇今まであまり知らなかった本日のテーマのことを知らせて頂き、大変有難うございます。大人にも応用が利くということも知り面白かったです。(40代：男性)

🔊 わだい浪切サロン参加者の声

- ・大学の授業を体験できたみたいでとても良かった。(10代・女性)
- ・普段かかわる機会のない年齢の方々と話すことができ多くの発見があった。質問等も、見る視点が私とは異なるところも良かった。(20代・女性)
- ・質疑応答の時間があるのが良い。(60代・男性)

和歌山大学岸和田サテライト 岸和田市港緑町 1-1 浪切ホール 2F

【Tel&Fax】072-433-0875

【URL】<http://www.wakayama-u.ac.jp/kishiwada/>

🔍 岸和田サテライト

検索 🔍

